

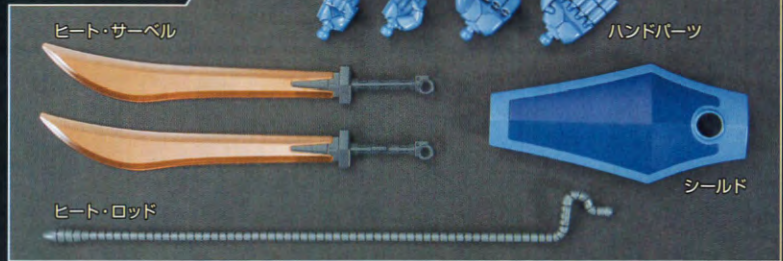
ACTION



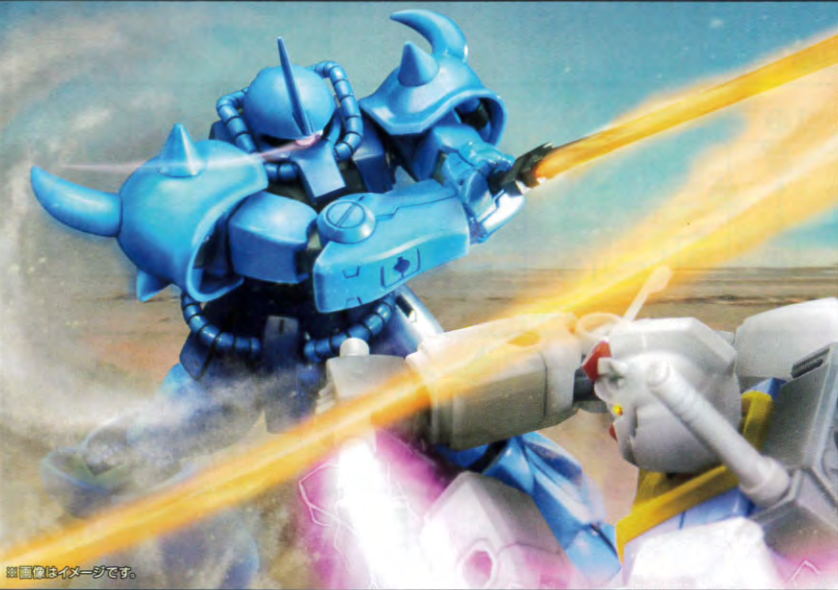
REAR VIEW



WEAPONS



*一部の画像はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。



「ザクとは違うのだよ、ザクとは」このランバ・ラル大尉の言葉は、グフの性能を物語るものとして特に有名である。ガルマ・ザビの敵討ちという「ザビ家の私怨」とも言える任務にランバ・ラルが就いた理由は、自身の出世が部下の生活の安定に繋がると考えたためである。また、一年戦争緒戦での戦線離脱などで予備役に編入していた彼にとって、上官であるドズルの恩に報いるためにも、この任務は受けざるを得ないものであった。地球に赴いたランバ・ラルは、ジャブローを目指し南下するホワイトベースを追撃する中でガンダムと交戦、当初はこれを圧倒している。彼が卓越した軍人であり、グフの開発においてテストパイロットを務めていたであろうことを考えれば、正規の訓練を受けていない民間人の少年——アムロ・レイよりも操縦技術の面で秀でていたことは当然と言える。また、追撃戦の最中、ランバ・ラルはホワイトベースを脱走したアムロと出会い、「度胸もいい」と評価している。その後、ホワイトベースを急襲したランバ・ラルは、ガンダムと交戦。そのパイロットがアムロであることに驚きを隠せなかったが、機体を破壊された際には「自分の力で勝ったのではないぞ!」と残し、戦場から脱出している。戦闘に敗れたとはいえ、その存在はアムロにとっての乗り越えるべき壁となったのである。

COLOR GUIDE

*よりリアルに仕上げたい方はこちらの基本色をご覧ください。
*塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
*カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等ライトブルー部： みず色 (60%) +インディブルー (40%)	●本体等ブルー部： インディブルー (90%) +みず色 (10%) +レッド (極少量)	●胸部等ダークグレー部： ブラック (70%) +ホワイト (30%)	●関節等グレー部： グレー (80%) +ブラック (20%)
●ヒート・ロッド： グレー (100%)	●モノアイ： ピンク (100%)		

*ここに掲載している情報は2016年4月現在のものです。

MS-07B GOUF
PRINCIPALITY OF ZEON MASS-PRODUCED LAND BATTLE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MS-07B
TOTAL HEIGHT : 18.2m
WEIGHT : 58.5t
TOTAL WEIGHT : 75.4t
GENERATOR OUTPUT : 1,034kw
THRUSTERS TOTAL PROPULSION : 40,700kg
MATERIAL : SUPER HARD STEEL ALLOY
ARMAMENTS :
HEAT ROD
HEAT SABER
75mm FIVE CHAMBERED MACHINE GUN
SHIELD



1/144 SCALE

HG
UNIVERSALCENTURY

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/
Any fees accrued by your access method and connection to the website are your own responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。

BANDAI 2016 MADE IN JAPAN *画像の完成品は塗装してあります。



0202301

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

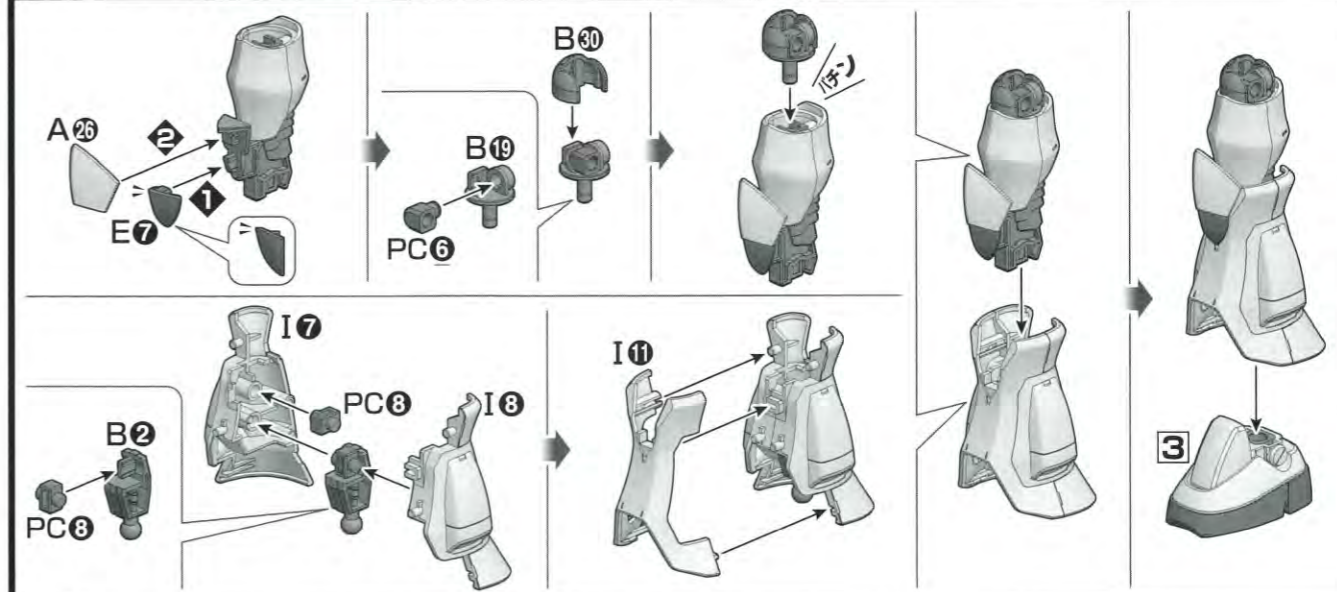
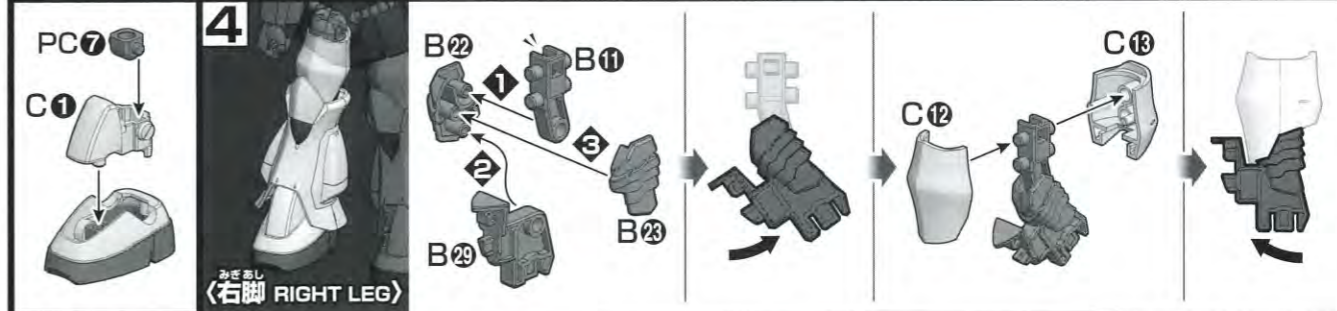
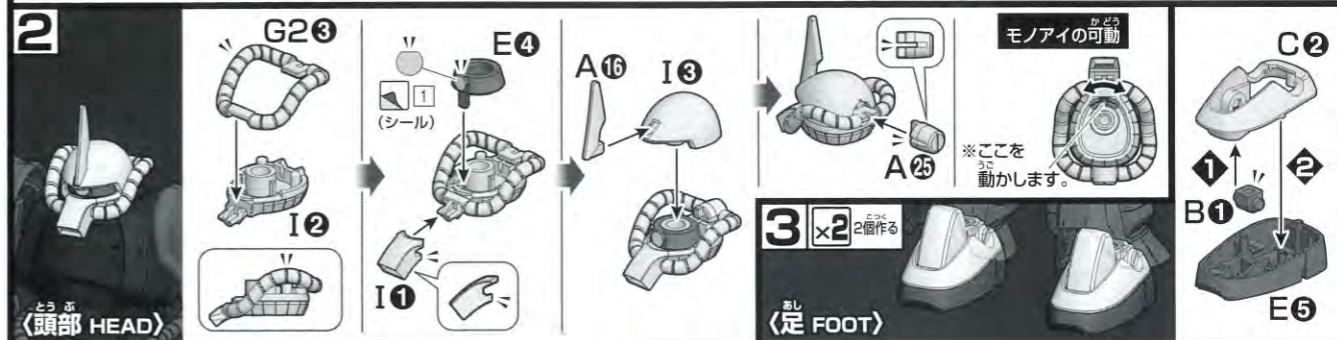
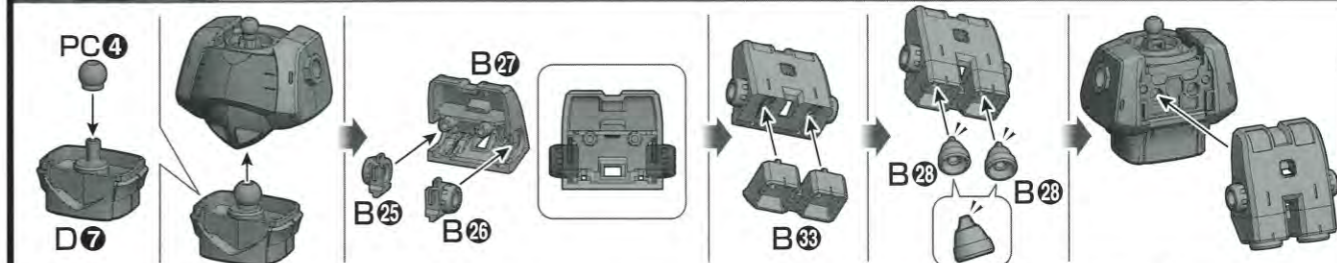
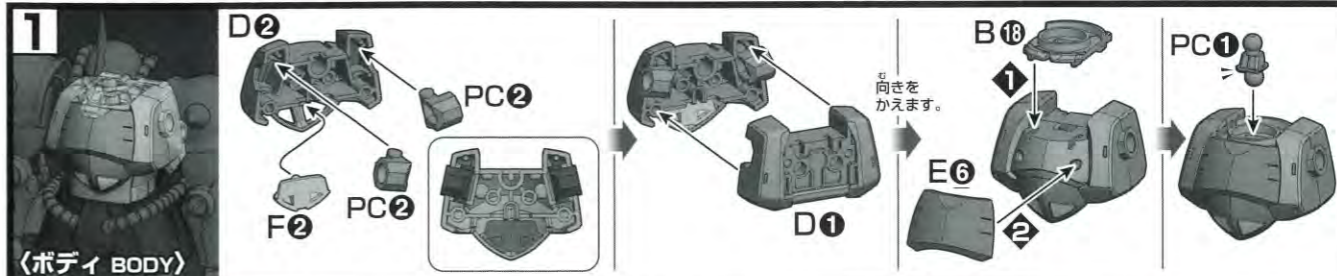
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 尖った先端や薄い縁端部に触れながらの組み立てには充分ご注意ください。

①→②の順番で組み立ててください。
Assemble in the order of the numbers ①→②

パーツの向きや形状に注意してください。
Confirm the direction and shape of the parts.

※部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。
Refer to the illustrations and pay attention to parts orientation/direction during assembly.



組み立て中に使用されているマーク
Please check the following marks.

- ① シールの番号 (Sticker number)
- x2 部品を数値の個数作ります (Assemble multiple sections as indicated)
- 反対側も同じように動かします (Move the opposite side as well)
- どちらかを選んで取り付ける (Select one of the parts and attach it)



パーツリスト Parts list (X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)	Bパーツ (スチロール樹脂: PS)	Cパーツ (スチロール樹脂: PS)	Dパーツ (スチロール樹脂: PS)
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)	Fパーツ (スチロール樹脂: PS)	G1パーツ (スチロール樹脂: PS)	Iパーツ (スチロール樹脂: PS)
		G2パーツ (スチロール樹脂: PS)	<PC-002> (ポリエチレン: PE)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。 ●ホイルシール……………1

5 ひだりあし
〈左脚 LEFT LEG〉

B12, B21, B24, B29, C10, C12, C13

A26, E7, B20, PC6, I7, PC8, I8, I11

6 よろぶ
〈腰部 WAIST〉

D8, D9, PC4, D13, D4, PC6, D15, D6

7

4, 5, 6, 1, G24, G22, 2

〔両側動かします〕

8 みぎうで
〈右腕 RIGHT ARM〉

PC3, B31, B10, B9, B34, C10, C11, I9, C21, C20

向きをかえます。

C7, C3, C5, C14, C23, C24, C6, A22, B4, A23, A24

向きをかえます。

（選んで取り付ける）

9 ひだりうで
〈左腕 LEFT ARM〉

B31, PC3, C8, C9, B8, B7, B35, I10, C19, C18

向きをかえます。

C7, C4, I12, I13, I14, I15, I16, I4, I6, A20, A21, B4, A24

※穴が小さい方

（選んで取り付ける）

10

8, 7, 9

※バンダイプラモデル
アクションベース2
(別売り)差し込み用
(丸型)BA4-A⑨に
対応しています。

MS-07B グフ

MS-07B グフは、対MS格闘戦を想定しジオン公国軍が開発した陸戦用のMSである。陸戦用の機体として、MS-06F ザクII型の重力下仕様であるMS-06J ザクII J型や、そこから派生した各種の局地戦用MSが知られる。しかし、早い段階でベース機であるザクII型の限界を把握していたジオン公国軍は、専用の陸戦用MSの開発をジオニック社に依頼する。これを受けたジオニック社は、ザクII J型で得た陸戦用MSのノウハウを用い、ザクII型をベースに装甲や冷却装置、推進装置といった各種デバイスの刷新を行い、試作機を作り上げた。試作機は機動実証型と戦術実証型の2種が開発され、これらの機体で得られたデータを元にグフの開発が進められた。この結果、MS-07B グフは、対MS格闘戦という開発コンセプトを満たす陸戦用MSとして完成した。ヒート・ロッドやヒート・サーベルといった格闘用兵装は近接戦闘において

極めて有用で、5連装75mm機関砲は中～近距離の射撃戦で効果を発揮した。また新型ランドセルの採用により機動性も向上、短距離ジャンプを行うことも可能であった。この機動性の高さは対MS格闘戦において必要不可欠なものであり、YMS-07A-0 プロトタイプグフ 機動実証機で行われた重力下テストのデータが反映された結果と言えるだろう。また、当時のMS戦路上最大の課題であった「行動半径の狭さ」も、ドダイYSとの連携によって一定の解決が図られた。しかし、操縦には熟練パイロットが必要であったこと、運用コストの高騰といった問題から、オデッサ作戦以降、生産ラインは縮小を余儀なくされ、MS-09 ドムの登場もそれに拍車を掛けた。陸戦用MSの主役の座を追われたグフだが、一定の戦果を挙げたこともまた確かであり、それが系列機の誕生を促し、その命脈を繋ぐこととなった。

ヒート・サーベル

ヒート・ホークに比べベリーチが長く、ルナ・チタニウム合金製のシールドを両断するほどの威力を誇る。当初は高分子化合物の刀身が使用されていたが、後に生産性を高めるためにセラミック系赤熱式の刀身に統一された。

ショルダー・アーマー

左肩のみの装備だったMS-06 ザクIIとは異なり、グフは両肩にショルダー・アーマーが採用された。スパイクもザクIIのものより大型化し、ショルダー・タックルなどの格闘攻撃にも威力を発揮した。形状自体はYMS-07の時点でほぼ決定していたようだ。

コクピット

MS-06 ザクIIとは異なり、コクピットは腹部に設置されている。ハッチは2重装甲となっており、パイロットの保護を優先した構造が特徴である。なお、装甲は軽量かつ強固な複合装甲を採用している点も、ザクとの違いといえる。

5連装75mm機関砲

YMS-07B-0に装備された3連装マシンガンアップグレードした兵装。MS-07Bでは5連装となり、連射性能や攻撃力が向上した。ただし、マガジンが内蔵式となったため、撃ち切った後の交換ができないといった欠点もある。

ヒート・ロッド

YMS-07B-0 プロトタイプグフ 戦術実証機で検証された結果、採用された近接戦闘用の兵装。MS-07Bへの採用にあたっては、先端部の爪などがオミットされるなど、構造が簡素化されているが、運用性や攻撃力が損なわれることはなかった。

SPEC

- 型式番号: MS-07B
- 全高: 18.2m
- 本体重量: 58.5t
- 全備重量: 75.4t
- ジェネレーター出力: 1.034kw
- スラスタ総推力: 40,700kg
- 装甲材質: 超硬スチール合金
- 武装:
- ヒート・ロッド
- ヒート・サーベル
- 5連装75mm機関砲
- シールド

シールド

YMS-07で運用の検証が行われた結果、装備が決定した防衛兵装。MS-06 ザクIIは肩に固定するタイプだったが、グフのものは前腕部に装備することで広範囲を防御可能となった。また、裏面にヒート・サーベル用のラッチを備える。

※一部の画像はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。 ※データは劇中の設定です。

11

